

インターネットエクスプローラ 5.5 サービスパック 2 (IE5.5SP2) へのバージョンアップの手順

2001/12/4

大まかな手順

バージョンアップのためには、以下の手順を踏みます。

1. バージョンの確認
2. マイクロソフト社のホームページに接続
3. IE5.5SP2 をセットアップするためのソフトをダウンロード
4. IE5.5SP2 をインストール
5. バージョンアップの確認

バージョンアップの実際

1. バージョンの確認

- ・ インターネットエクスプローラを開きます。
- ・ 「ヘルプ」 「バージョン情報」
- ・ 下記の場所を確認します。

バージョンはここで、確認。例はバージョン6になっています。
バージョンが、5.5以下ならば、下の更新バージョンをさらに確認します。

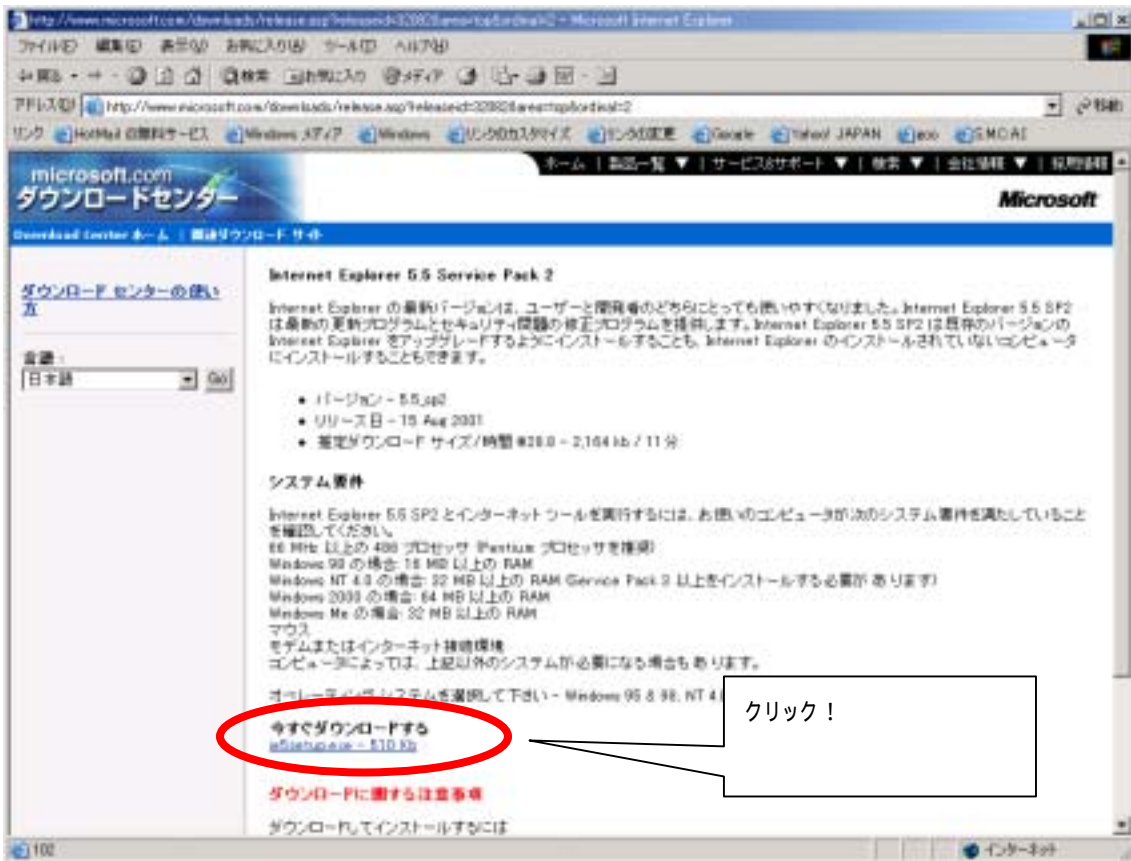
更新バージョンが2になっていない場合は、すぐにバージョンアップをしましょう。

2. マイクロソフト社のホームページに接続

- ・ <http://www.microsoft.com/downloads/release.asp?releaseid=32082&area=top&ordinal=2>
- ・ 上記のアドレスに接続すると下記のようなページが表示されます。
- ・ 上のアドレスを記入するのが面倒な人は、

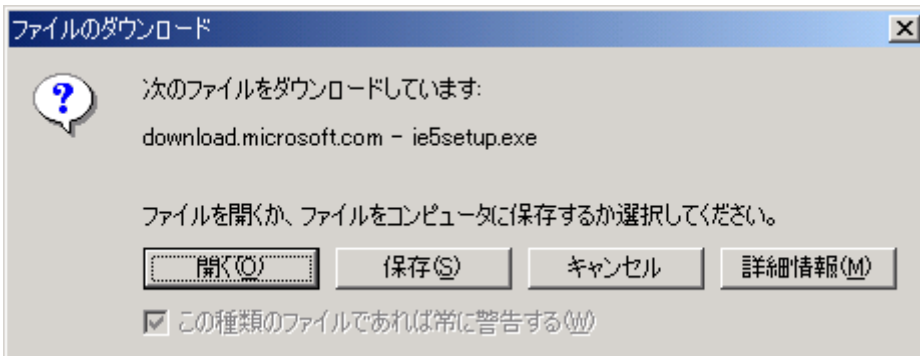
[Internet Explorer 5.5 Service Pack 2](#) をクリック！

すると、下記のページが表示されます。



3. E5.5SP2 のためのソフトをダウンロード

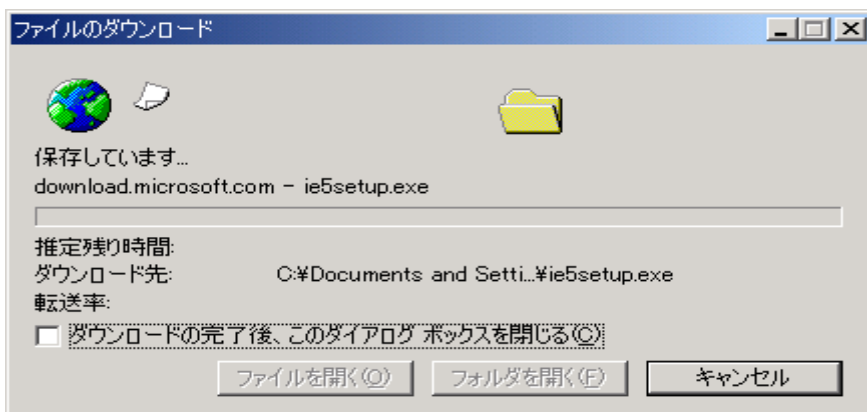
- ・ 「ie5setup.exe」をクリックすると次の画面が開きます。
- ・ 「保存」を押します。



- ・ 保存する場所をきいてきますので、適当な場所を指定します。(下記の例では、「マイドキュメント」に保存しようとしています。



- ・「ie5setup.exe」のダウンロードがはじまります。



4. E5.5SP2 をインストール

- ・ ダウンロードしたフォルダを開きます。
 - ・ 目的のフォルダに「ie5setup.exe」というファイルがあります。
 - ・ そのフォルダをダブルクリックします。
-
- ・ でてくる画面の指示に従ってクリックして行ってください。
 - ・ 新たに必要なファイルのダウンロードが自動的にはじまります。
 - ・ この間は、回線の状況によっては、大変時間がかかります。
 - ・ ダウンロードが終了すると、自動的にインストールをはじめます。
 - ・ インストールが終了すると、「再起動」の指示がでますので、再起動をしてください。

5. バージョンアップの確認

- ・ 「手順1」の要領で、IEがバージョン5.5のサービスパック2にバージョンアップされているか確認してください。

以上で、バージョンアップは終了です。

ただ、バージョンアップしても、ウィルス感染の危険がなくなる訳ではありません。

- ・ 不審な人からのメールは開かない。
- ・ 不審な添付ファイルは開かない。
- ・ パソコンにウィルスチェックソフトを入れておく。
- ・ 日頃から、ウィルスなどのセキュリティ情報に関心を持ち、関係のあるホームページを時々閲覧する。

などの行動は、ネットワークの利用者としては必須の行動です。
